

Delphi法による看護学・保健学系大学院に対する看護職者の需要に関する研究

研究代表者	澤井 信江, 田中 小百合, 野島 良子, 大町 弥生, 泊 祐子, 西山 ゆかり, 降田 真理子, 今本 喜久子
発行年	2004-03
URL	http://hdl.handle.net/10422/4300

Delphi法による看護学・保健学系大学院に対する 看護職者の需要に関する研究

(課題番号 13877402)

平成13年度－平成15年度文部科学省科学研究補助金(萌芽的研究)

研究成果報告書

平成16年3月

研究代表者 田中小百合

(滋賀医科大学助手)

目 次

はしがき

研究組織	1
交付決定額	1

研究 1

Delphi 法による看護学・保健学系大学院に対する看護職者の需要に関する研究

はじめに	・・・	2
研究方法		4
結果		8
考察	・・・	15
結論	・・・	21
文献	・・・	22
抄録	・・・	25
Abstract	・・・	26
表		
表 1 第 4 ラウンドのパネリストの年齢構成	・・・	28
表 2 第 4 ラウンドで回答者の 50.1 %以上が同意した項目	・・・	29
資料		
資料 1 第 1 ラウンドの調査依頼文と質問紙	・・・	32
資料 2 第 2 ラウンドの調査依頼文と質問紙	・・・	37
資料 3 第 3 ラウンドの調査依頼文と質問紙	・・・	49
資料 4 第 4 ラウンドの調査依頼文と質問紙	・・・	58

研究 2

看護学・保健学系大学院に対する既進学者のニーズ

はじめに	・・・	66
研究方法	・・・	67
結果	・・・	69
考察	・・・	70
結論	・・・	72
文献	・・・	73
抄録	・・・	75
Abstract	・・・	76
表		
表 1 Delphi technique 第4ラウンドで回答者の50.1% 以上が同意した項目	・・・	77
表 2 調査対象者の年齢構成	・・・	79
表 3 回答内容	・・・	80
資料		
資料 1 各大学院への調査協力の依頼文	・・・	82
資料 2 質問紙	・・・	84



は し が き

本研究報告書は平成13年度～15年度文部科学省科学研究補助金、萌芽的研究課題番号13877402により、平成13年度より平成15年度までの3年間にわたり、滋賀医科大学医学部看護学科において行った「Delphi法による看護学・保健学系大学院に対する看護職者の需要に関する研究」と「看護学・保健学系大学院に対する既進学者のニーズ」の研究成果の概要をまとめたものである。

尚、「Delphi法による看護学・保健学系大学院に対する看護職者の需要に関する研究」は現在投稿中である。本研究の一部は、第27回日本看護研究学会学術集会(2001年、金沢)、第28回日本看護看護研究学会学術集会(2002年、横浜)、第22回看護科学学会学術集会(2002、東京)において報告している。「看護学・保健学系大学院に対する既進学者のニーズ」は滋賀医科大学看護学ジャーナル第2巻第1号3-11頁に報告されており、編集委員会の了解を得てここに転載した。

研究組織

研究代表者：平成15年度 田中 小百合 (滋賀医科大学医学部看護学科)
研究代表者：平成13～14年度 澤井 信江 (前滋賀医科大学医学部看護学科)
研究分担者：野島 良子 (滋賀医科大学医学部看護学科)
研究分担者：大町 弥生 (滋賀医科大学医学部看護学科)
研究分担者：泊 祐子 (滋賀医科大学医学部看護学科)
研究分担者：西山ゆかり (滋賀医科大学医学部看護学科)
研究分担者：降田真理子 (前滋賀医科大学医学部看護学科)
研究分担者：日浦 美保 (広島県立保健福祉大学看護学科)
研究分担者：今本喜久子 (滋賀医科大学医学部看護学科)
研究分担者：豊田久美子 (滋賀県立大学人間看護学部)

交付決定額 (配分額)

(金額単位：千円)

	直接経費	間接経費	合計
平成13年度	1200	0	1200
平成14年度	500	0	500
平成15年度	500	0	500
総計	2200	0	2200